

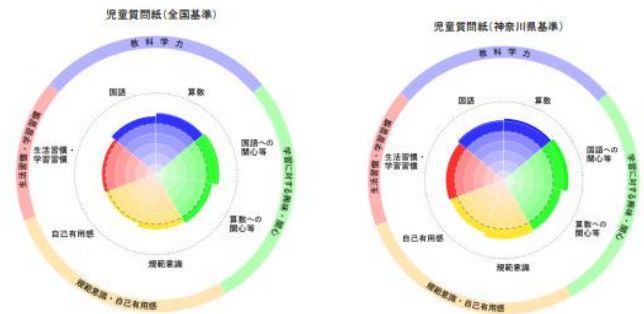
全国学力・学習状況調査結果についてのお知らせ

令和3年5月27日に小学校6年生を対象に実施した全国学力・学習状況調査の調査結果が発表されましたのでお知らせします。この調査結果を踏まえ、今後も引き続き、全職員で授業改善に取り組んでいきます。

調査結果の概要 教科学習状況調査結果

【集計結果】

	国語	算数
全国正答率	64.7%	70.2%
神奈川県正答率	63%	70%
緑園西小学校正答率	70%	78%



◇よい状況と考えられる内容

◆指導・改善が必要と考えられる内容

<国語>

話す・聞く

◇目的に応じ、話の内容が明確になるようにスピーチの構成を考えたり、目的や意図に応じ、資料を使って話したりすることができる。

書くこと

◆目的や意図に応じて、理由を明確にしながら、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる。

読むこと

◆目的を意識して、中心となる語や文を見つけて、要約することができる。

言語事項

◇思考に関わる語句の使い方を理解し、話や文章の中で使うことができる。
◇学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができる。

<算数>

数と計算

◇示された計算の結果について、日常生活の場面に即して判断することができる。
◆二つの道のりの差を求めるために必要な数値を選び、その求め方と答えを記述することができる。

測定

◇場面の状況から、単位量当たりの大きさを基に、求め方と答えを記述し、その結果から判断することができる。

図形

◇複数の図形を組み合わせた平行四辺形について、図形を構成する要素などに着目し、図形の構成の仕方を捉えて、面積の求め方と答えを記述することができる。

データの活用

◇棒グラフから、資料の特徴や傾向を読み取ることができる。

(これまでの取組)

- 国語科の学習においては、自分の思いや考えをもって学習に臨み、相手に分かるように伝える力を育むための支援をしてきました。
- 算数科の学習においては、少人数体制を生かしながら、基礎的・基本的な技能の確実な習得と、既習の内容を用いて問題解決していく力を伸ばすよう、指導の工夫をしてきました。
- 学校生活では、子どもたちが楽しく主体的に取り組み、のびのびと過ごせる学校・学級づくりに力を入れてきました。

(今後の取組)

グラフを見ると、国語・算数の正答率だけでなく、学習に対する興味・関心等も神奈川県や全国の平均を上回っていることが分かります。また、高い規範意識や自己有用感等も感じながら生活している様子がうかがえます。学習面・生活面ともに、個に応じた丁寧な支援をすることで、自信と自立を確立できるように、中学校進学に向けて、指導の工夫をしていきたいと考えています。